２０２１年８月

高松市中央図書館報

Newsletter from Takamatsu central library

図書館ですてきな出会い 人と本

ふるさとの本とめぐる高松　中野町あたりをてくてく

高松空襲のことを調べていて、市街地でも中野町あたりの被害状況がひどく、亡くなった方が多かったことを知りました。戦後 76 年を数え、生の記憶を伝える方も減っています。資料を見て当時のことを想像しながら、今の街をまわってみました。

中野天満宮
当時、池があり鯉が飼われていたそうですが、その池にかかった石橋の下に逃げて空襲の難を逃れた人もいたそうです。

戦後に植え直された八本松
このあたりに「だいごうじまへ」（大護寺前）という路面電車の停留所がありました。路面電車も被害に遭い、戦後復活はなりませんでした。

天神前交差点
かつてはロータリーで真ん中に市内最大の丸い防火用水槽が掘られていました。戦後の復興事業で中央通りの道幅が広がり、交差点になりました。

六角堂
戦災者慰霊堂として 1958 年（昭和 33 年）に建立されました。老朽化のため 1994 年（平成 6 年）に改修され現在の姿になりました。中には「すがり地蔵」が祀られています。
2003 年（平成 15 年）には、1945 年（昭和 20 年）7 月 4 日の高松空襲の犠牲者 1359 名の名前を刻んだ「慰霊之碑」が建てられました。

霊源寺
当時はこの近くに池があり、空襲の時に燃えさかる火から逃れ、水を求めて多くの人が池に入り亡くなりました。住宅街にあるお寺は緑が美しく、しばし暑さを忘れます。

被害の大きかった稲荷神社
JR 栗林公園北口駅の近くにあります。

＊中央図書館　8月休館日のお知らせ＊
2日、10日、19日、16日、23日、30日、31日

※次ページに参考資料を掲載しています。

図書館員の郷土資料紹介

表紙に続き、高松の戦災についての資料を案内します。

◆『高松空襲戦災誌』　高松空襲戦災誌編集室 / 編集
高松市役所 / 発行 1983 年 T3904/タカ

太平洋戦争下の高松市や市民生活の様子、空襲や他の戦災の状況、高松市の戦後復興などについて、多くの資料と協力を得て編集されたものです。高松空襲に関しては証言や国内の資料の他、当時の証言を裏付けるものとして、「米軍資料　第 21 爆撃隊本部作戦任務報告書」の写しが巻末に掲載されています。

昭和 20 年（1945 年）7 月 4 日午前 2 時 56 分、104 機の爆撃機がサイパン近くのテニアン基地から高松の市街地上空に飛来し、1 時間 38 分もの間、高性能爆弾 24 トン、焼夷弾 809 トンを投下しました。「火の雨が降るように爆弾が落ちてきた」という証言どおり、大型の焼夷爆弾は焼夷弾を一つに束ねてあるもので、空中で散開させ投下します。そのときに焼夷弾の尾翼となるリボンに火がついて、火の雨のように見えたのだそうです。

1 時間半の空襲で高松市の市街地の 8 割ほどが焦土となり、多くの犠牲が出ました。約 18,000 戸（内住宅は約 16,000 戸）の建物が全焼し、罹災者は 86,000 人を超えました。死者 1,240 人、行方不明者 109 人に上り、負傷者も 1,000 人を超えています。官公庁や学校、寺院、神社、工場などは市街地に集中していたため、多くの建物が被害に遭いました。また、電気・水道・電話・交通機関などのライフラインも破壊され、都市機能は麻痺したのです。

高松市が標的になった理由としては、
〇本州との連絡船の終点として主要な港である
〇四国の主要鉄道、道路網の集中点である
〇香川県の県都で、行政上の中心地である
〇1 平方マイルあたりの人口密度がたかい
〇効果的な対空砲火装置を備えていない
ということが上げられています。

当日は米軍機 500 機余りが分かれて、高松・高知・徳島・姫路の各地を襲いました。やはり各地とも交通の要所で商業も盛ん、軍事的にも重要な地方都市であったため標的になったようです。

7 月 4 日の高松空襲は被害も甚大でしたが、その後にさらなる空襲や機雷による攻撃があったそうで、そうした被害についても書かれています。戦争というものの残酷さが写真や証言、統計などで具体的に示されています。

飛行機の飛ぶ音は 1 機でもかなり響きますが、100 機を超えた飛行機がひっきりなしに飛来し、爆弾を落としていく恐怖はどんなものだったのでしょうか。足がすくんで動けなくなるのだろうか、それともあきらめてしまうのだろうか。想像するだけで体が冷えてきます。今でも世界のどこかで紛争がおこり、人々の自由は奪われています。悲しくて愚かなことです。為政者には理由があってのことかもしれませんが、国土が傷つき市民たちが犠牲になり、結果的には国が衰えていくのではないでしょうか。

戦後 76 年となり戦争を直接体験した人たちや、それを伝える人たちは少なくなっています。生きた言葉にはかないませんが、図書館資料で戦争を知ることができます。多くは貸出のできない禁帯出本ですが、郷土コーナーで閲覧できます。この機会にぜひ手に取っていただけたらと思います。（S）

◆『今に伝える平和と生命の尊さ　高松市民による戦争体験記　第２集』
高松市平和を願う市民団体協議会 / 編集・発行（2008 年）T3904/タカ-02
◆『昭和わたしの証言Ⅰ・Ⅱ』津森明・西岡幹夫 / 編著　美巧社 / 発行（2009 年・2010 年）T3904/シヨ

新着本案内

『ラスト・フレンズ
わたしたちの最後の13日間』
ヤスミン・ラーマン / 著
代田亜香子 / 訳
静山社 /2021年　933/ラマ

ムスリムの価値観に悩み、自分の存在意義を見つけられないミーリーン、母親の恋人から性的虐待をうけているオリヴィア、交通事故で父親を亡くし同乗していた自分は下半身不随になったカーラ、接点のなかった16歳の少女たちが出会ったのは、自殺志願者をマッチングし、課題をクリアすると次に進み、最後には集団自殺へ向かわせる悪質サイトでした。三人は、サイトから出される課題をこなすうちに、お互いの苦しみを分かち合い、なくてはならない存在になっていきます。三人は自殺をやめようとしますが、悪質サイトからの嫌がらせが始まり……。

登場人物の状況がかなり過酷ですが、絵空事ではなく私たちの身近にある現実を映した話です。家族であっても話をして、お互いに分かり合う努力が必要なのだと考えさせられました。

また、繊細なテーマを扱っている本なので、巻頭に作者のことばと各種の相談機関の連絡先が掲載されています。YA(10代の人たち)向けの小説ですが、この夏、大人の方にも読んで欲しい一冊です。

お知らせ

8月21日(土)・22日(日)に「日本SF大会」がサンポートホール高松で開催されます。
中央図書館YAコーナーでは、この大会にちなんでSFを特集します。
SFが好きな人も、初めての人もYAコーナーへどうぞ。※SF 今回は科学から宇宙まで広く紹介します。

イベント案内

2021 英語で楽しむ 大人のための朗読会

英語朗読
秋月シンシアさん

木管五重奏
高松市役所吹奏楽団

日　時　令和3年9月26日（日）午後2時～2時45分
（開場：午後1時30分）
場　所　サンクリスタル高松（高松市昭和町一丁目2－20）
3階　視聴覚ホール
対　象　中学生以上
講　師　秋月シンシア氏
内　容　カナダ出身の講師による英語での本の朗読
（日本語朗読もあり）、高松市役所吹奏楽団による木管五重奏
参加費　無料
定　員　50名（申込要・先着順）
申し込み　9月1日（水）午前9時30分から、中央図書館カウンター
またはお電話(087)861－4501にて、お申し込みください。
★託児サービスあり。ご希望の方は申込時にお伝えください。
（人数制限あり）

お問合せ　中央図書館 業務係　(087) 861-4501

サンクリ3階 菊池寛記念館コレクション展のご案内

◆コレクション展
「近代文学装幀の美」
開催中～8月29日（日）
菊池寛記念館内　研究閲覧室

◆ミニコレクション展
「映画「峠」公開記念
岩田専太朗による「峠」挿絵原画展」
開催中～8月29日（日）
菊池寛記念館受付前

いずれも観覧無料。お問合せ　菊池寛記念館 (087)861-4502

サンクリ4階 高松市歴史資料館収蔵品展のご案内

◆「瀬戸内たかまつクロニクル」
開催中～9月12日（日）
お問合せ　高松市歴史資料　(087)861-4520

サンクリスタル高松で YouTube、 Twitter、配信中です。「サンクリスタル高松」で見られます。

中央図書館８月行事予定

・・・休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 ●わらべうたであそぼう 10:30～	5	6	7 ●ひよこのがっこう 11：00～ ●なかよしかみしばい 14：00～13：00
8 ★夏のおたのしみ会	9 ★祝日のため 17：00まで	10	11	12	13	14
15	16	17 ●えいごのおはなし会 11：00～	18 ●にこにこおはなしひろば 15:30～	19 ●ゆりかごおはなし会 10：00～	20	21 ●ｺｯﾄﾝﾂﾘｰのへや 10：30～ ●本さんこんにちは 14：00～
22 ★よみきかせたいJrおはなし会 11：00～	23	24	25	26	27	28 ●伝々虫のおはなし会 10：00～
29 ★高松大学読み聞かせ隊おはなし会 ①11：00②13：30	30	31 館内整理のため休館します				

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、イベント等の開催を中止・延期する場合があります。今後の開催予定は、ホームページや館内掲示でご確認ください。

音楽の小部屋

『アワー・プラットフォーム』　井上　銘　２１／イノ

４年前のTAKAMATSU MUSIC BLUE FES 2017で素晴らしい演奏を聴かせてくれた井上銘。若干20歳で鮮烈なデビューをした若手ジャズギタリストです。現在30歳ながらキャリア10年、フレッシュさと円熟味を兼ね備えたその音色は、渡辺香津美をはじめ多くのミュージシャンに絶賛されています。

小田朋美や石若駿といった、今のJ-POPに欠かせない音楽家とCRCK/LCKS（クラックラックス）というグループを組んだり、自身のリーダープロジェクトであるSTEREO CHAMPではロックやファンク、ポップスをジャズに融合させ新しい感覚のコンテンポラリーミュージックを作り上げました。

今回のアルバムはアコースティックでオーソドックスなギターカルテットによるジャズアルバム。コール・ポーターやリチャード・ロジャースといった名作曲家が作り、ジャズの名演が多く残されているスタンダードと、彼のオリジナル曲がバランスよく収められた心地よい作品です。

※このコーナーでは、毎月一枚、音楽好きの図書館員より個人的おすすめCDを紹介していきます。

視聴覚だより 2階 AVコーナー

特集「お仕事中！」

VHS『厳冬　黒四ダムに挑む～断崖絶壁の輸送作戦～』V80/フロ

『スクール・ウォーズ　HERO』V21/スク

DVD『プラダを着た悪魔』D11/フラ

『大統領の料理人』D14/タイ

『奇跡の動物園～旭山動物園物語～』D21/キセ

≪ピックアップ作品≫

DVD『ターシャ・テューダー／静かな水の物語』D85/タシ

アメリカを代表する絵本作家であるターシャ・テューダー。彼女のライフスタイルは、今でも多くの人を魅了し続けています。「静かな水」のように、ストレスのない平安な生活を愛したターシャの人生を、存分に楽しむヒントがつまった作品です。

お問合せ　高松市中央図書館　高松市昭和町一丁目２－20　電話（087）861 - 4501
高松市図書館ホームページ　https://www.library.city.takamatsu.kagawa.jp/